

札幌市立
手稲西中学校
学校だより
第14号



令和7(2025)年
3月25日
発行
無断転載を禁ず

1年間を振り返って (修了式 生徒代表の挨拶から)

1年1組 鈴木 颯

この1年間、私は部活動と家庭学習の両立を目標に取り組んできました。

私は今年度吹奏楽部に入部し、これまで数多くのコンクールや発表会に参加してきました。日々の活動では、基礎練習を欠かさずに行ったことで、より響きのある美しい音を出せるようになりました。しかし、家に帰って部活動の基礎練習メニューや、より美しい音色を奏でるための方法について考える時間ができませんでした。

学習面では、授業やテストでわからないところが増えてしまわないように、日々の予習と復習の徹底を意識して取り組んできました。テスト前の学習は計画的に進めることができていた一方、テストが無い時の学習については徹底することができませんでした。

来年度は、今年度の反省を活かし、部活動と家庭学習を両立させられるように、次の目標を立てたいと思います。まず部活動では、仲間とより美しいハーモニーをつくれるように、合奏の際に出す一音一音をより柔らかくしていきます。さらに、一つ一つの曲に感情を乗せて吹けるくらい余裕をもって演奏できるように精進します。

学習面については、趣味の時間と家庭学習の時間配分を見直し、計画的に学習を進められるように頑張りたいと思います。



離任・退職する教職員の紹介

校長 田丸 明史 (発寒中学校へ)

4年間、大変お世話になりました。最初の2年はコロナとの共存、その後は新たな取組が始まった2年でした。素直で伸び伸びと育つ生徒の皆さんと一緒に、自然豊かなこの地で過ごした時間は、私にとってかけがえのない財産となりました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

教諭 市橋 麻衣 (啓明中学校へ)

手稲西中学校に赴任して9年と、長い間ここにいました。右も左もよくわからないまま西中に来ましたが、生徒の皆さんや先生方、保護者の皆様、地域の皆様がとても温かくて、私自身、ここで成長を見守ってもらいました。在校生の皆さんは、ぜひそんな温かさをこれからも大切にしてください。西中で学んだことを次の学校でも活かし、ここでもらった温かさを、今度は伝える側になって頑張りたいと思います。9年間、本当にありがとうございました！

教諭 伊藤 裕次 (退職)

手稲西中学校に6年間お世話になりました。また、札幌市内の6つの中学校で英語の教師として仕事をさせていただきました。年数を数えると37年でした。まさかこんなに長く中学校の教師を続けられるとは、最初の5年間ほどは考えもしませんでした。中学校の教師という仕事はやりがいがありますが、ずいぶんきつい仕事でもあったからです。自分を支え育ててくれた全ての皆さん、職員の方々、地域・保護者の皆さま、そして何より生徒の皆さんに感謝しております。ありがとうございました。

野村 昌子 (退職)

9月から、大矢先生の代わりに美術の授業を担当させていただきました。こんなに生徒数が少ない学校は初めてで、新鮮でした。一人一人の子供たちの様子が分かりやすく、お話しやすく、こういう面が小さな学校の良さなのだなど実感しました。子供たちとかかわったのは7か月間と短い期間でしたが、充実した楽しい時間を過ごすことができ、感謝しています。ありがとうございました。

校務助手 木浦 央彩 (西陵中学校へ)

3年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。西中の生徒は、とても素直で優しいと感じていました。直接関わることは少なかったですが、たくさんの場面で子どもたちの頑張る姿に元気をもらっていました。これからも伸び伸びと健やかにご成長されていくことを祈っております。お世話になりましたPTAはじめ保護者の皆様、そして地域の皆様、本当にありがとうございました。

この他にも、用務員の村上和宏さんが退職、スクールカウンセラーの佐藤雅一先生が離任されますので、併せてお知らせいたします。

4月行事予定 (抜粋)

8日 着任式・始業式	16日 新入生歓迎集会
9日 入学式	ワーク販売 (朝 体育館)
10日 給食スタート	24日 前期生徒会認証式
11日 学級写真撮影	25日 授業参観・学級PTA
14日 全学年学力テスト	PTA総会・体文振総会
15・17日 3年全国学力・ 学習状況調査	30日 身体測定

※詳細は、4月8日に配付いたします。